

HIROSHIMA
広装協
NEWS

2021年2月 11号(通巻78号)

広島県室内装飾事業協同組合

〒733-0003

広島市西区三篠町1丁目7番4号

TEL 082-239-9281 FAX 082-239-9282

URL <http://hirosokyo.jp>

発行責任者 広報委員会委員長

中島 祥治

年頭のご挨拶



理事長
竹内 剛

寒さなお厳しきおり、組合員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

少し遅くなりましたが、年頭のご挨拶をさせていただきます。

本格的に令和の時代に入った昨年は、まさに青天の霹靂の一年でした。緊急事態宣言、外出自粛、渡航禁止、マスク不足、東京オリンピックの延期等今まで経験したことのない、考えたこともないような事態の連続でした。日本で最初のコロナ陽性患者が認定されたのが昨年1月15日です。1年経ってまた緊急事態宣言の発出がなされました。今年の組合活動についても、しばらく様子見になりそうです。すでに恒例の新年互例会は残念ながら中止させて頂きましたが、このあと通常総会や活動については感染状況しだいという事になると

思います。

このような中で組合として、いかに役割を果たせるかが今年の大きなテーマです。ウイズコロナを念頭に、新しい生活様式に即した事業を模索していきたいと思います。リモート会議ができる環境の整備、ホームページのアップグレード、学生に配るパンフレットの作成、職方さんのスキルアップのためのDVD作成等を実施中で今後も継続して行っていく予定です。

「不易^{ふえき}流行^{りゅうこう}」という言葉があります。俳人芭蕉の言葉とされていますが、いつまでも変化しない本質的なものの中に、新しく変化を重ねているものを取り入れていく事とされています。

「不易」内装業界の地位向上、レベルアップという組合の不変的な目的の達成のため、「流行」時代に応じた新たな変化を取り入れながら組合活動に邁進しようと思います。

本年も皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

「組合会員台帳」結果から

総務委員会委員長 椋田 裕士

本年度、3年ぶりに「組合会員台帳記入」のお願いをさせていただき、多くの会員の皆様からご協力をいただきましたことに御礼申し上げます。ここに集計結果と所見を掲載させていただきます。

・事業主年齢層は40～60歳代が80%近く占め、また70～80代も14%となっており、事業主の入れ替わり（事業継承）はあるものの、今後15、20年先の組合員構成のさらなる高齢化への懸念があります。

- ・社会保険加入について厚生年金、健康保険の未加入は少なくなりましたが、雇用保険、労災保険の未加入は依然として多いです。従業員が一人でもいれば、加入必須ですが夫婦、親子等家族で経営されている所は未加入が多いのが現状と推測します。
- ・キャリアアップシステム（CCUS）については、事業者、技能者とも登録が少なく、登録検討も未だ少ない様です。建設業界も社会的責任や働き方改革を強く求められています。国は令和5

広島県室内装飾事業協同組合

年度を目途に、民間工事も含めてCCUS活用へ完全移行を目指しています。技能者の適正な評価、就業履歴の見える化や蓄積の為に、CCUSへの登録は検討が必要です。

より豊かな職場環境の構築と法令遵守に努めましょう。

正組員 会員台帳項目別内訳

台帳記入依頼期間 2020年8月18日～9月30日
正組員 231社 回答181社 回答率78.4%

<事業主年齢> ※台帳記入時年齢

20代：1名 (25～29歳：1)
30代：12名 (30～34歳：5、35～39歳：7)
40代：53名 (40～44歳：23、45～49歳：30)
50代：46名 (50～54歳：25、55～59歳：21)
60代：44名 (60～64歳：18、65～69歳：26)
70代：22名 (70～74歳：13、75～79歳：9)
80代：3名 (80～85歳：3)

※40～60代 143名 (79%) と大半を占めている

<従業員数> (事業主含む)

1名	：11社	2名	：32社
3～5名	：78社	6～10名	：30社
11～20名	：15社	21～30名	：4社
31～40名	：4社	41～50名	：1社
51～名	：4社	未記入	：2社

※1～5名 121社 (67%) と大半を占めている

<建設業登録>

登録済み組員 140社 (77%)

※有回答181社に対しては比率は高い

<建設キャリアアップシステム事業者登録社数>

登録：26社、未登録：107社、登録検討中：7社、登録予定なし：41社

合計：181社

※登録済+検討中で33社

未登録+登録予定なしで148社

<建設キャリアアップシステム技能者登録社数>

登録：22社、未登録：107社、登録検討中：10社、登録予定なし：42社

合計：181社

技能者登録済人数：81名

※登録済+検討中で32社

未登録+登録予定なしで149社

<健康保険>

協会けんぽ：127社、建設国保（健保適用除外申請者含む）：19社、

その他（国民健保も含む）：24社、未加入：11社

合計：181社

<年金保険>

厚生年金：174社、国民年金：4社、未加入：3社

合計：181社

<雇用保険>

加入：131社、未加入：50社

合計：181社

<労災保険>

加入：151社、未加入：30社

合計：181社

<退職金共済>

建退協：9社、中退共：38社、その他：23社、

未加入：111社

合計：181社

防火壁装・防災業務講習会を開催

教育情報委員会委員長 茂山和信

組合では防火壁装・防災業務講習会を昨年12月8日に福山・備後地域地場産業振興センター、12月9日・10日に広島・RCC文化センターにて開催しました。3日間共に午前午後の2回計6回で福山会場95名、広島会場276名合計371名が受講されました。現在3年毎の更新講習は広島と福山で、間の2年間は組合新規加入者を中心に広島のみで実施しています。

昨年はコロナウイルス禍の影響で、当初7月実施予定が年末に延期せざるをえない状況になりました。また12月中旬あたりから感染禍第3波が押



防火壁装講習 講師：山下洋一氏（壁装施工団体協議会）

し寄せ、集合しての講習は、感染予防を行ってもギリギリのタイミングだった様に思います。講習当日は教育情報員会メンバー及び組合理事が協力して、受講者の検温、手指のアルコール消毒やマスク着用の確認及び会場の換気など万全を期しました。

防火壁装講習は、日装連新聞掲載「今さら聞けない防火壁装ラベルの話」でもお馴染みの壁装施工団体協議会研修指導員の山下洋一氏にお願いしました。

新しく編集された「壁装講習会Q&A」も参考にポイントを解説して頂き、“壁装施工管理者の責任”について、改めて強調されました。また防災業務講習については、日本防災協会の中島大阪事務所長にお願いし「防災表示8つのポイント」の解説は勿論の事、「民泊における防火安全対策

や「飛沫防止のビニールカーテン」にも言及されました。

今回はコロナ禍の大変な状況の中、講習会に参加をいただいた皆様が無事終了できて本当に良かったと思っております。



防災業務講習 講師：中島孝氏（日本防災協会）

内装仕上げ工事の紹介パンフレット作製

広報委員会委員長 中島 祥治

この度、広報委員会では内装仕上工事の紹介パンフレット「内装仕上工って？」を作成いたしました。ターゲットは、主に高校生など若い人や建設業界に興味を持っている人達です。そしてこのパンフレットを見られて、さらに多くの方が内装仕上工事を理解し、内装業界に興味を持って頂き、入職して頂くのが最大の目的です。工業高校などへ配布し、大いに活用していきたいと思っております。

内装仕上工事を知らない若い人向けのパンフレットになるように、昨年9月より広報委員会メンバーや印刷会社の方と何度も打ち合わせをしたり、撮影場所やモデルの職人さんの調整などで結構苦労しましたが、内装仕上工事がどう言ったものか、クロス、床、化粧フィルム、コーディネー



内装仕上工事紹介パンフレットイメージ

ト等わかりやすく格好良いものが出来たと思いません。

組合員の皆さんにも配布する予定にしておりますので、業界のPR及び求人に活用していただきたいと思っております。

Web商品説明会 開催報告

事業委員会委員長 平 裕一

事業委員会では新型コロナウイルス感染禍において、事業計画の一つとして予定しておりました賛助会員様・卸組合員様（メーカー）との意見交換会をどのような方法で行うか協議を重ねてきましたが、このたびはリモートでの開催としオンライン会議システムZoomを利用して先般1月22日（金）8社のご協力を得て組合理事13名と合わせ

計21名の参加者で「Web商品説明会」を執り行いました。

各社新型コロナウイルス感染予防対策商品の紹介や抗菌・除菌・新商品のPR説明を順次進めていくうえにおいて、それぞれの資料をデータで取りまとめてご準備いただいたお陰もあり、非常にスムーズに分かりやすく進行され、心配していた映

像・音声の状態も大きな問題やトラブルも無く視聴することが出来ました。

今回の事業では、新しい運営方法の一つとしてZoomを利用し実施しましたが、今後もなお続くコロナ禍において、限られた環境の中で有効活用できるツールの1つとして皆様からご意見をいただきながら組合の事業活動に繋げていけたらと思います。

趣旨ご理解のうえスムーズな進行にご協力、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。



Web 商品説明会画面 リモート画面

春夏秋冬

組合活動について

専務理事 金 行 義 也

昨年の5月に総会を規模縮小ながらも無事に終えて、今期の組合活動が新たにスタートしました。しかしながらコロナの感染状況は悪化の一途をたどり組合行事・活動の中止を余儀なくされる中、我々の組合も自粛ムードが漂い停滞気味でした。その空気を一掃したのが理事長の言葉でした。「コロナ禍でも何かできること、すべきことはないか？」を各委員会で検討してほしい」という内容でした。これには各理事もはっとされたのではないかと思います。すぐに副理事長を中心に各委員長が委員会を開催し、活

動内容を具体化し実施されました。改めて実行することの大切さを感じました。

さて、私たちの年齢や経験値になると大きな失敗はしなくなります。しかし、果たしてそれを手放して喜んでいいのでしょうか？失敗を恐れずチャレンジしていたころを忘れてはいけないと最近強く思うようになりました。

私は、組合活動を通じて信頼する仲間と共に初心にかえり“一生懸命”を共有したいと思っています。

高校生インターンシップ受入

理事・(有)マキタ・エンタープライズ 横 田 幸一郎

弊社では、昨年12月に初めて高校生インターンシップの受け入れをさせて頂きました。県立宮島工業高等学校建築科（以下宮工）2年生の男子生徒さんです。

組合としては、青年部会活動の中で一昨年に初めて部会員の事業所で同じく宮工さんから受入をさせて頂き、昨年で2年目となりました。

午前中、座学として内装素材のクロスとクッションフロアの知識またリフォームがメインの当社としては、アパート入退去に関する大工・清掃など仕事の数々をホワイトボードに板書しながら仕事の内容を説明を行いました。また実際に社員が内装施工をする現場にお連れし、天井にクロスを張る施工見学をして頂きました。とても早く天井がきれいになっていくのに感心されているようでした。この学生さんは、昨秋に組合青年部が行っ

た体験授業での壁クロス施工を経験し、また母校の女子更衣室のクロス張りも経験したことがあるそうで、内装仕上施工にとっても興味を抱いているとのことのお話でした。

午後からは、現場のクロス剥がしも実際に体験して頂きました。一部屋を剥がし終わるまで絶対に遣りきると、しっかりと仕事意識を持ってやり組みんでおられたのが大変印象に残っています。とても礼儀正しく意欲的で、こんなに素晴らしい高校生が居るんだと改めて感心いたしました。受入させて頂いた当方も体験メニューを考えたり、とても勉強をさせて頂きました。

※昨秋組合では高校生インターンシップ受入可否を公募させて頂きました。組合員13社から受入可の意思表示があり、その内4社に実際に受入をして頂きました。

【インターンシップ参加の学生からのお礼状】

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
12月15日のインターンシップに参加させていただきました宮島工業高等学校の●●です。
この度は、貴重な経験をする機会をいただき誠にありがとうございました。
皆様に丁寧温かくご指導いただき心よりお礼申し上げます。
すべてが初めてのことばかりで緊張の連続でしたが、榎田様のご指導のおかげで終了することができました。
興味があった内装職について実務の経験をさせていただき細かい点まで知ることができました。
今回は、内装の座学から始まり、クロス・床の張り替え作業を見学させていただき、クロス剥ぎの体験をさせていただきありがとうございました。
普通の学校生活では経験できない貴重な体験ができました。
担当してくださった榎田様をはじめ、皆様の仕事に取り組む姿勢に働くことの有意義さと責任の重さを教えていただきました。
内装業に直に触れることができ内装という仕事により一層興味が深まりました。
お忙しい中、皆様の貴重なお時間で、ご指導いただきましたことを心より感謝しております。
末筆ながら、貴社の発展と皆様のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

賛助会員ご紹介

立川ブラインド工業株式会社

広島支店長 おだに 小谷 英生

平素より、広島県室内装飾事業協同組合の会員の皆さまにおかれましては、私ども賛助会員への格別なるご支援、ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りしまして、深く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと「新型コロナウイルス」という言葉や文字を、聞かなかったり見なかった日は、一日たりとも無かったのではないかと思います。そして、お客様のテレワークの普及や訪問営業活動の自粛要請、新製品発表会の中止など、弊社におきましても様々な難題に立ち向かわなければならぬ一年となりました。しかしながら、その様な環境下での営業活動の仕方、新製品や飛沫対策製品の提案など、メーカーとしてお客様の要望やニーズに、どう対応していかなければならないのかを教えて貰った一年であったようにも思っています。

さて、弊社の沿革としましては、中国エリアの営業拠点である広島支店は、今から38年前の1983年に全国各エリア（東京・大阪・福岡・名古屋・広島・仙台・札幌）への事業所展開の一拠点として開設、1986年に広島県内に二つ目の事業所として福山営業所を開設し営業活動を開始いたしました。そして、1989年に広島県呉市に中国エリアでの生産拠点として広島製作所を開設、2016年には一般のお客様やインテリア関連企業の皆さまへの提案スペースとして広島ショールームを開設し、より地域に密着したお客様へのサービス向上に努めております。また製品におきましても、毎年いくつかの新製品を発売し、昨年には、スマートインテリアシェードホームタコス（電動製品）やプレイススウィング（間仕切製品）、透明ロールスクリーン（飛沫防止製品）を発売し、大変好評をいただいております。



小谷支店長、広島支店業務課



広島支店営業課



福山営業所

今年の当社のスローガンは「捉える年」です。働き方やライフスタイルが大きく変化するなか、多様化するお客様の価値観やニーズにご提案できる製品の提案を継続して参ります。アコーデオンカーテンの生地リニューアルや木製ブラインドのスラットのラインナップ拡充など既に発売予定されている製品も御座います。そして会員の皆さまの評価を数多く拝聴し次の新製品開発に繋がる

様、企画への提案も継続して参りますので、今後とも、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、今年に入りワクチン接種の方針や方向性が示されてきました、一人でも多くの方にワクチン接種が進み、一日でも早く安心して暮らせる日々が戻ってきますよう、祈念いたします。

青年部会活動

宮島工業高校 体験授業レポート

青年部会員・(有)西村工業 西村 泰典

昨年の10月15日、宮島工業高校の建築科の2年生を対象に、学校の希望により左官業組合と合同で、壁装と木質系床仕上げの職業体験授業を行いました。

まず内装の授業内容を決めるにあたり、今の2年生にとって、どんな内容が良いのかを建築科の先生に聞いて回り、その中で「今年は前回より、より実践的な実習をしてほしい」という意見が多かったので、様々な案を出した結果、「クロス張り体験、木質系床仕上げ一級技能士問題のはめ込み体験、エアート具を利用した施工体験」を希望され、それに向けて準備を始めました。

当日、壁装については他の部員が指導したのですが、事業後に聞いた生徒の感想は、「めっちゃ楽しいです」「柄物が難しかったです」等、大変良い反応でした。

私の担当の木質系材のはめ込み体験は、フローリングの雄実、雌実おさねめに悪戦苦闘している生徒が多数おり、それでも完成した時は皆が喜色満面でした。フローリングへの理解と、フローリングの実をはめる大変さや面白さを知っていただきました。木質系のエアート具を利用した施工体験は、事前に作った架台の中に、スライド丸ノコでフローリングをカットし、それをフロアステーブルで打ち込み貼るといった体験をしていただきました。エアート具を使うにあたり、ステーブルを打った音に驚き

ながらも、怪我をしない為の注意事項をよく守りながら生徒は真剣に作業をされていました。

木質系床仕上げを見学された先生から、「パズルのような複雑で簡単には完成しない体験と、建築現場では危険な工具もあるという事を教えたかったので良かった」と言って頂けて嬉しかったです。また、生徒全員にはできませんでしたが、シートの溶接やカーペットのシーミングテープを用いたアイロン溶接等を見学しながら、施工技術者試験の問題を解説しました。授業後の生徒のアンケートも先生からも高評で、いい体験授業になったと思います。今後とも工業高校の先生や生徒の希望に沿った臨機応変な体験授業と内装仕上工事の紹介が多く为学校で出来ればよいと思っています。



宮島工業高校 体験授業

広島県立広島工業高等学校 体験授業

青年部会副会長・(有)セラケンサービス 世 良 和 彦

昨年11月24日と26日の両日、青年部会活動として初めて広島県立広島工業高等学校(以下県工)建築科への体験授業を、コロナ禍の影響で予定より4ヶ月遅れとなりましたが、開催することが出来ました。県工は生徒数が80名と他の工業高校と比べ建築科の生徒数が多く、2日に分けた日程を各4時限のカリキュラムでの授業となり、さらに勤労感謝の日の連休明けと言う事もあり指導に当たるスタッフ数が足りない状態でしたが、部員の協力のおかげもあり各日10名程参加してもらうことが出来ました。

これまでの工業高校体験授業と同じく、各社持ち寄りの余った壁紙で作る“クロスファイル作り”と実際の検定台を使った“壁装仕上げ施工体験”に加えて、宮島工業高校でも取り入れた“フローリングのはめ込み体験”などクロスの組み合わせデザインや施工手順・協力しての作業を経験してもらい、内装仕上げ材のカタログや現物サンプルにも触れてもらうなど、幅広い授業内容を時間いっぱいに行え、我々の職種について生徒の理解を深めることが出来たと思います。

授業自体は恙無く終わり、生徒からも上々の反応を貰え、非常に実りある授業内容で体験授業としては成功と言えます。しかし今回県工側との打ち合わせをしていく中で根本的な問題が、改めて浮き彫りとなった気がします。今回のように組合から工業高校へは体験授業やインターンシップ制度など十分なプロモーションの甲斐あり、学校内では内装業界への就職志望や問い合わせ等を先生が受けたと聞いています。そして今年度の宮島工業高校と県立工業高校の体験授業後のアンケートを見ても、50%の方は内装業界に興味を持ち、10%の方は特に強い興味を示してくれています。しかしながら我々の業界からの求人数も採用数も非常に少なく、興味を持ったものの内装工事業という職業を選べる状態にないのが現状です。

今年の7月には3年生への求人公募が解禁されます。今後青年部会として我々の後続く方に対して何が出来るか、強い自信と責任を感じる活動だからこそ、部会活動の在り方も含めて、しっかり考えて行動して行きたいと思います。

中国ブロック青年部会意見交換会

青年部会部会長・(株)インテリアヒロ 佐々木 健

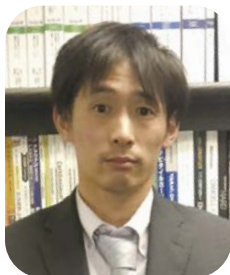
昨年はコロナウイルス感染拡大の影響で、例年とは異なり青年部会活動も様々な影響があり、活動の自粛や中止などの判断に悩む事ばかりでした。私自身、昨年5月より青年部会会長を拝命し、コロナ禍とダブルで初めての経験をした感があります。そんな中、昨年12月10日に中国ブロック青年部会リモート意見交換会に参加しました。今年度は鳥取組合主催で、当初は秋に集合しての開催予定ではありましたが、コロナウイルス感染拡大防止も考慮して今年度開催は延期という方向になっていましたが、鳥取組合の何とか開催出来ないかという意見で、少し時期は遅くなりましたが、リモート開催する運びになりました。広島組合青年部会では理事会などでリモート開催も始めていましたが、中国ブロック5県で繋がるのは初めてでした。出席者は13名でした。

意見交換会の内容については、コロナ禍の中で青年部活動と各自コロナ対策です。来賓としてご参加の日装連：椎津雅夫副理事長の挨拶の後、各県発表に入りました。発表内容につきましては、残念ながらほとんどの県で青年部としての活動は

出来てないという現状でした。コロナ対策としては、マスク着用、アルコール消毒、また大人数の会食や打合せなどは避けるいわゆる三密回避の徹底でした。広島組合活動としては、工業高校2校への体験授業は5年連続で実施しました。学校側の強い希望もあり、感染対策も十分行った上で何とか開催出来ましたが、その他の事業については残念ながら自粛か中止でした。

2021年になり、コロナウイルス感染拡大も落ち着くどころか、感染者数も増加するばかりで、以前の日常生活にいつ戻れるのか私には想像もつきません。椎津副理事長のお話で「今は出来る事を遣っていく努力を続けなければならない」とありましたが、今回こんな状況の中でブロック意見交換会をリモート開催という新たな手法で取り組めた事は良い経験でした。リモートの手法はコロナ禍が収束した後も、仕事や青年部会活動にさらに活用が出来れば良いなと考えます。次回(今秋頃)の意見交換会開催は岡山組合主催ですが、その頃にはコロナを気にする事なく、岡山県の方へお伺いしリアル会議が出来る事を願うばかりです。

青年部会 新規加入者紹介



リック株式会社

向井 慎太郎

この度、青年部会へ入会させて頂きましたリック(株)向井慎太郎です。

内装床材、壁装材、カーテン窓回りなどの卸売りをしています。この業界に入り広島に来て約5年です。仕事も地域も分からないことがまだまだ多いですがどうぞよろしくお願ひ致します。

資格取得をされました

- 登録内装仕上工事基幹技能者講習（実施機関：日装連、全室協、ジェイシフ）合格者

<大阪会場>2020.9.2~4受講

(株)マツオカ：中西 弘昌

<久留米会場>2020.9.30~10.2受講

(株)インテリア松山：松山 将大

認定を受けられました

- ものづくりマイスター（内装仕上げ施工）
（認定機関：広島県職業能力開発協会<広島県技能振興コーナー>）

2021.1認定

(有)西村工業：西村 泰典

新規加入組合員のご紹介

(令和2年7月~12月加入)

★正組合員

- ・(株)ITSUKI 代表 藤 本 春 樹
- ・(株)イイマド 代表 立 川 晃
- ・(株)樹里デザインオフィス 代表 夏 原 靖 史
- ・(株)artless 代表 村 山 幸 司

★准組合員

- ・イジャステットインテリア 代表 新 井 哲 治
- ・カジタニ装飾 代表 梶 谷 英 貴
- ・エス・ティー・エム 代表 飯 原 翔 平
- ・大谷装飾 代表 大 谷 学
- ・建築工房ヒラタ 代表 平 田 淳 史
- ・Mークローバ 代表 宮 本 晃 次

組合からのお知らせ

- 建設キャリアアップシステム登録申請受付について

建設キャリアアップシステム登録申請は、昨年10月よりWeb申請のみに移行済みですが、(一社)広島県建築センター協会(建労内)では、広島県で唯一の認定登録機関窓口として、引き続き紙ベース(事業者・技能者登録共)での申請受付及び審査の代行を手数料無料(システムへの登録料は有料)で対応して頂けます。登録を希望されるもWeb申請が判りにくいという方は、添付のチラシをご参照の上、建築センター協会へお尋ねください。

業界全体で、技能者一人ひとりの「技能」と「経験」をしっかりと「認め」「育てる」仕組みです

建設キャリアアップシステム

Construction CareerUp System

登録申請 受付中!!

まず連絡! 申請手数料なし!
認定機関なのでその場で審査
CCUSカードスピード発行!

(一社)広島県建築センター協会・CCUS認定登録機関窓口
〒733-0013 広島市西区横川新町8-12 TEL082-232-6286 FAX082-294-0248
Email:ccus@hiro-ken.com 祝祭日を除く月曜日~金曜日10時から17時 ※来所は要予約

編集後記

広報委員会委員長 中 島 祥 治

先にご案内のとおり新型コロナウイルス感染拡大の影響で、年度当初に予定していました組合事業、活動がことごとく自粛や中止を余儀なくされていまして紙面を構成出来ず、本来昨年10月発行の広装協NEWS11号(今号)は、約4か月遅れての発行となりました事を改めてお詫びすると共にご理解をお願いします。

そして今も尚、収束しないコロナ過の大変な中で各委員会の委員長をはじめ各メンバーの方々には、この状況でも出来ることを企画して実行していただき無事に広装協NEWSも発行することが出来ました。本当にありがとうございました。次号12号は7月発行の予定です。